

令和5年度事業報告書

I 総括的概要

総括的概要

当地域における令和5年度の経済状況は、村上市景況調査の全業種での業況判断D1からみると、前々年度は最低△51.9、前年度は最低△28.0で推移していたものが、当年度は年度当初4-6月は△10.4とようやく上昇の兆しが見えてきましたが、1月に起きた能登半島地震により飲食・宿泊業を中心に影響が大きく第4四半期1-3月では△23.9と低下しました。その後は持ち直しの動きが見られることから経済が活性化することを期待します。

長年、要望活動を続けている日本海東北自動車道建設促進については、新潟・山形県境区間が国道7号朝日温海道路としてトンネル工事で道路工事が進められ、令和5年度末時点でトンネル2本が貫通、橋梁2橋が完成し9号トンネル、11号トンネルの採掘にも着手しました。全線開通に向けて着実に前進しています。

また、村上市・胎内市沖洋上風力発電事業は、事業者が決定し2029年6月の運転開始を目指して、事業が始まりました。岩船港が、洋上風力発電の建設補助港として活用できるよう、港湾機能の整備や強化に向けて関係機関に働きかけ、「村上市・胎内市沖洋上風力発電事業村上市事業者連携連絡会」を中心にサプライチェーンの構築に向けて行動してまいります。

雇用情勢については、村上公共職業安定所管内はもとより全国的にも多くの職種で人手不足が生じており深刻さを増しています。原材料やエネルギー価格の高騰と併せ景気回復への影響が出ています。

村上商工会議所・中小企業相談所の事業について

村上商工会議所の会員数は、廃業や事業縮小、諸事情による退会が34事業所ありましたが、各種支援金や助成金・補助金申請の支援や会員拡大に努め36事業所に入会いただき、年度末で902会員となりました。

要望活動としては、①人口減少、地元定住、事業承継対策、地域インフラの一層の整備、災害復旧に使用される工事用車輛の避難待機場所の確保、エネルギー価格高騰による支援、再生可能エネルギーへの積極的取組、村上駅周辺のまちづくり事業、空家バンクの利用、瀬波温泉の遊歩道整備、町歩き観光客向けの公共トイレの整備、城門や濠、土塁、柵形跡の表示板と九品仏の保存整備について村上市長はじめ関係先に、②新潟県商工会議所連合会を通じて新潟県知事に令和6年度新潟県の産業振興施策について、③同連合会と新潟県ともに自由民主党、財務省・国土交通省へ道路整備関係予算確保と整備促進、④地元衆議院議員に令和6年度税制改正に関し①事業承継税制の延長・恒久化、②中小企業向け賃上げ促進税制の延長・拡充、③交際費課税特例の延長・拡充、④少額減価償却資産特例の延長・拡充、⑤中小企業の成長投資を阻害する外形標準課税の適用拡大には反対することなど中小企業・小規模事業対策関連予算の確保、事業継続・雇用維持への強力な税制支援や多くの事項を衆議院議員や政府、関係省庁に対して要望しました。

また、国、県、市から持続化補助金を始めとする各種支援制度について、事業者が申請する際の相談や申請支援を48件対応しました。

経済対策としては飲食店の消費喚起事業として実施した「越後むらかみバル街」は春・秋の2回、商品券が当たるスタンプラリーも行い多くの方が飲食店巡りをしました。

新年会員の集いは145名の参加があり盛況に開催されました。観光地クリーンアップ作戦、地域経済

活性化懇談会を開催、越後村上物産会への協力事業である新潟県村上フェアも大宮駅で開催し好評を博しました。

セミナーでは、「創業塾(第11期・全6回)」、「インボイス制度対策セミナー」、「採用力強化セミナー」、「新入社員セミナー」などを実施、個別相談会として、税理士や経営指導員などによる税務確定申告相談を実施、12回のセミナー、235人の受講者、18回の個別相談会、17人の相談者を迎えました。

そのほか、「おらかみ『食のみらい』創造協議会」、「村上市観光協会ホームページ編集」などを共同で行いました。

調査広報活動として、村上市景況調査を四半期ごとに実施し、会員情報として会員の皆様に報告しています。また、ホームページによる情報提供、おらかみ商工会議所ニュースの村上地区新聞折込は定着し好評をいただいています。

村上市観光協会、岩船郡村上市雇用対策協議会、税務団体等の事業に参画、役職員が村上市はじめ各種団体の委員として参画しました。会員の福祉向上を図るため、提携している「にいがた県共済」「アクサ生命保険」の福利厚生商品の提供や、健康経営優良法人の認定に向けての支援、会員事業所の経営者と従業員のための健康診断を7回実施、354事業所1,134名が受診しました。

また、商工会議所自体も健康経営優良法人2024(中小規模法人部門)の認定を受けました。

永年勤続従業員表彰では、村上木彫堆朱を記念品として28事業所88名に贈呈しました。

青年部は、年度末会員数73名。11月には創立40周年記念式典を開催。「いいねっか村上2023」は、イヨボヤ会館を会場に開催し多くの来場者を迎えました。また、第20回となる「城下町しばた全国雑煮合戦」では2年連続の優勝、6度目となる征夷大将軍に輝きました。

中小企業相談所では、経営指導員や記帳専任職員などを配置するとともに、小規模企業振興委員を通じた会員企業の相談事業を実施、主な実績として経営指導員による巡回・窓口相談が1,326件。当商工会議所が推薦する無担保無保証人融資の小規模事業者経営改善貸付をはじめとする国、県、市の金融貸付制度では33件、約2億1千6百万円の斡旋を行いました。また、個人の所得税申告と消費税申告は297件の決算代行を含め435件、労働保険は294件・1,298人の保険関係事務を受託し中小企業者の事務軽減に努めました。さらに、国認定の「経営発達支援計画推進事業」として、創業塾の開催、小規模事業者持続化補助金、新潟県新事業チャレンジ支援事業補助金、村上市産業支援プログラムの申請支援、事業計画や経営改善計画等の策定支援などを実施しました。

令和5年度の収支決算について

令和5年度の収支決算については、一般会計62百万円、中小企業相談所特別会計49百万円、労働保険会計55百万円、特定退職金共済事業特別会計102百万円、4つの積立金会計残高が27百万円として報告させていただきます。会員皆さま方のご理解とご支援に深く感謝を申し上げます。

令和6年6月

村 上 商 工 会 議 所
会 頭 川 崎 久